

平成 17 年度当初予算 施策別概要

3 2 5 感染症対策の推進

(主担当部局 : 健康福祉部)

- 32501 感染症危機管理体制の確保 (健康福祉部)
- 32502 感染症予防および治療体制の充実 (健康福祉部)
- 32503 感染症対策の研究の推進 (総合企画局)

< 施策の目的 >

- (対象) 県民一人ひとりが
- (意図) 感染症の被害から守られている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
一、二、三類感染症の集団発生事例数	目標値	0	0	0	0
	実績 (見込み) 値	0	2	-	-

県内における一、二、三類感染症の集団発生事例の数

< 平成 17 年度に残っている課題 >

平均寿命が長くなった現在、感染症に対する抵抗力の弱い高齢者や慢性疾患を持つ人の増加、海外渡航者の増加による新たな輸入感染症など、広域的、専門的な感染症対策の充実が求められており、感染症防止のための新たなシステムが必要となっています。
 感染症には他人に「うつる」病気としての偏見が残っているため、患者の人権を尊重した対応が求められています。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

本庁、地域機関、科学技術振興センター等を包括した新たな感染症危機管理システムを構築します。また、研修体制の充実や人材育成システムの見直しを行い、関係職種の知識・技術力の向上を図ります。
 人権擁護の視点で各事業を再点検し、必要な事項は見直しを行い、職員に対する研修等を実施します。

< 主な事業 >

(新) 感染症危機管理システム事業【基本事業名 : 32501 感染症危機管理体制の確保】

当初予算額 : - 千円 1 2 , 2 7 5 千円

事業概要 : 近年の広域化、専門化する感染症健康危機管理事例に対応するため、感染症の探知、調査、情報提供等の新たな総合システムの構築、運営を行います。

最新の遺伝子技術検査機器を導入し、地域での感染症対応ネットワークを充実します。

結核対策事業【基本事業名：32502 感染症予防および治療体制の充実】

当初予算額： 10,698千円 6,920千円

事業概要：結核のまん延を防ぐため、患者等への訪問及び行政検査、服薬支援事業、高危険群（高齢者、入所施設等）への健康教育などを実施します。

防疫対策事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

当初予算額： 29,442千円 39,725千円

事業概要：感染症法に基づき、感染症診査協議会の運営、第2種感染症指定医療機関の運営費補助、保健所での一般感染防止対策業務、感染防護具の備蓄等を行います。

エイズ等対策費【基本事業名：32502 感染症予防および治療体制の充実】

当初予算額： 7,600千円 5,851千円

事業概要：エイズのまん延防止を図るため、各保健所における啓発事業、抗体検査、世界エイズデーに合わせた啓発事業等を実施します。

また、性感染症、B型、C型肝炎の検査を行います。

結核医療費【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

当初予算額： 111,458千円 102,049千円

事業概要：結核により治療を受ける結核患者の医療費の一部を公費負担し、まん延の防止及び適正な医療の確保を図ります。